



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 松本油脂製薬株式会社
コード番号 4365 URL <https://www.mtmtys.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部副本部長 (氏名) 平野 憲弘

TEL 072-991-1001

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日

2024年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	41,526	4.8	8,758	12.6	10,733	13.3	7,504	3.6
2023年3月期	39,627	6.4	7,777	35.1	9,472	22.4	7,247	32.0

(注) 包括利益 2024年3月期 9,904百万円 (33.7%) 2023年3月期 7,409百万円 (22.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2024年3月期	2,586.38		10.9	12.7	21.1
2023年3月期	2,259.37		11.3	12.2	19.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 201百万円 2023年3月期 85百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期	89,512	75,337	82.0	25,283.56
2023年3月期	79,190	66,470	81.7	22,294.84

(参考) 自己資本 2024年3月期 73,358百万円 2023年3月期 64,693百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	7,374	17,870	1,020	35,549
2023年3月期	5,419	144	5,933	45,877

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		350.00	350.00	1,015	15.5	1.7
2024年3月期		0.00		400.00	400.00	1,160	15.5	1.7
2025年3月期(予想)								

2025年3月期配当予想は、現時点では未定としております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

2025年3月期の連結業績予想につきましては、現段階では未定としています。業績予想に関する事項については、添付書類4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	4,512,651 株	2023年3月期	4,512,651 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,611,228 株	2023年3月期	1,610,915 株
期中平均株式数	2024年3月期	2,901,557 株	2023年3月期	3,207,608 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	39,325	0.3	8,454	7.4	10,372	9.2	7,340	9.3
2023年3月期	39,203	6.0	7,871	37.1	9,497	24.3	6,713	24.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	2,529.92	
2023年3月期	2,093.10	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	84,870	71,118	83.8	24,511.66
2023年3月期	75,048	62,758	83.6	21,627.82

(参考) 自己資本 2024年3月期 71,118百万円 2023年3月期 62,758百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類」に変更され行動制限が緩和されたことにより、消費活動の活発化やインバウンド需要の急回復などが見られ、物価高によるマイナス影響もありながら経済活動が緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で世界的な物価上昇に伴う金融引締め等の影響による円安の進行、原材料価格の高騰、高まる地政学リスクの長期化等、景気の先行きが見通しにくい状況であります。

当社グループとしましては、世界的な経済環境の不安定さと変動リスクの長期化を踏まえ、引き続き高品質で価格競争力のある製品の開発を行うとともに、新規顧客・用途開拓活動の推進により収益の維持・向上を進めているところであります。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、当期より台湾の子会社の業績を組み込んだことに伴い売上高41,526百万円(前年同期比4.8%増)、営業利益8,758百万円(前年同期比12.6%増)、さらに、円安による外貨建預金等の換算替えなどにより為替差益を1,269百万円計上したことにより、経常利益は10,733百万円(前年同期比13.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益7,504百万円(前年同期比3.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

陰イオン界面活性剤の分野につきましては、海外向けは総じて堅調でしたが、国内繊維分野は染色加工用途では前年並みに推移したものの、短繊維用途は低調となり、外部顧客に対する売上高は3,526百万円(前年同期比7.2%減)となりました。

非イオン界面活性剤の分野につきましては、海外向けは総じて堅調でしたが、国内繊維分野においては昨年好調であったスポーツ関連向けは縮小に転じ、カジュアル衣料向けも引き続き低調でした。国内非繊維分野は物価高による生活雑貨類の消費抑制等の影響もあり前年同期を下回る販売となり、外部顧客に対する売上高は23,594百万円(前年同期比0.5%減)となりました。

陽・両性イオン界面活性剤の分野につきましては、国内でのシャンプー・家庭用洗剤向けは好調に推移しましたが海外向けは低調となり、外部顧客に対する売上高は829百万円(前年同期比10.4%減)となりました。

高分子・無機製品等の分野につきましては、海外向けは総じて堅調であることに加え、国内繊維分野では産地・用途により差があるものの原料高騰分を価格転嫁することで売上は改善できました。非繊維工業関連では欧州景気悪化の影響を受け需要が縮小した用途もありましたが、自動車メーカーの生産回復に伴い自動車部品向けの出荷が回復基調となりました。結果として前年同期を上回る販売となり、外部顧客に対する売上高は10,961百万円(前年同期比5.5%増)となりました。

② アジア

アジアにおける当連結会計年度の外部顧客に対する売上高は2,614百万円、セグメント利益(営業利益)は312百万円となりました。

陰イオン界面活性剤の分野におきましては、外部顧客に対する売上高は5百万円となりました。

非イオン界面活性剤の分野におきましては、外部顧客に対する売上高は504百万円となりました。

陽・両性イオン界面活性剤の分野におきましては、外部顧客に対する売上高は9百万円となりました。

高分子・無機製品等の分野におきましては、外部顧客に対する売上高は2,094百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当社グループの総資産は、前連結会計年度末に比べて13.0%増加し、89,512百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.5%増加し、66,438百万円となりました。これは、有価証券が4,998百万円減少したものの、現金及び預金が4,111百万円、預け金が5,558百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて32.6%増加し、23,074百万円となりました。これは、投資有価証券が4,953百万円増加したことなどによるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.3%増加し、11,497百万円となりました。これは、買掛金が348百万円減少したものの、未払金が833百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて49.0%増加し、2,677百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が41百万円減少したものの、繰延税金負債が906百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて11.4%増加し、14,175百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて13.3%増加し、75,337百万円となりました。これは、利益剰余金が6,488百万円、その他有価証券評価差額金が2,040百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

この結果自己資本比率は、前連結会計年度末の81.7%から82.0%となりました。

期末発行済株式数に基づく1株当たり純資産額は、前連結会計年度末の22,294円84銭から25,283円56銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、10,328百万円減少し、当連結会計年度末には、35,549百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは7,374百万円の増加（前連結会計年度は5,419百万円の増加）となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益10,733百万円、減価償却費962百万円、棚卸資産の減少額531百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額3,119百万円、為替差益1,100百万円、売上債権の増加額400百万円、仕入債務の減少額373百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは17,870百万円の減少（前連結会計年度は144百万円の増加）となりました。

収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入1,020百万円、投資有価証券の償還による収入316百万円であり、支出の主な内訳は、有価証券の取得による支出15,000百万円、投資有価証券の取得による支出2,125百万円、有形固定資産の取得による支出1,063百万円、定期預金の預入による支出1,020百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは1,020百万円の減少（前連結会計年度は5,933百万円の減少）となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額991百万円であります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、中東紛争の激化、金融政策の引き締め、根強いインフレ、貿易の分断化、気候関連の自然災害等、引き続き不透明な状況が続くものと思われま

す。このような情勢の中、当社グループにおきましても、原材料価格の大幅な上昇や想定を超えた為替レートの変動等により、コストアップ等の影響が生じるものとみられます。

従いまして次期の連結業績予想につきましては、現段階において合理的に算定することが困難なことから、配当予想とともに未定とさせていただきます。

なお、当該予想につきましては、算定が可能となった段階で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,882	29,993
受取手形及び売掛金	9,069	9,434
電子記録債権	249	326
有価証券	20,000	15,001
商品及び製品	3,419	3,012
仕掛品	723	816
原材料及び貯蔵品	1,726	1,549
預け金	504	6,063
その他	228	261
貸倒引当金	△17	△22
流動資産合計	61,787	66,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,889	9,168
減価償却累計額	△6,234	△6,465
建物及び構築物（純額）	2,655	2,702
機械装置及び運搬具	15,304	16,392
減価償却累計額	△12,692	△13,282
機械装置及び運搬具（純額）	2,612	3,109
土地	1,619	1,642
建設仮勘定	97	224
その他	1,519	1,552
減価償却累計額	△1,343	△1,378
その他（純額）	175	174
有形固定資産合計	7,160	7,852
無形固定資産		
その他	24	16
無形固定資産合計	24	16
投資その他の資産		
投資有価証券	9,279	14,233
繰延税金資産	9	9
その他	932	966
貸倒引当金	△3	△4
投資その他の資産合計	10,218	15,205
固定資産合計	17,402	23,074
資産合計	79,190	89,512

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,547	7,198
未払法人税等	1,753	1,748
賞与引当金	337	329
その他	1,284	2,220
流動負債合計	10,922	11,497
固定負債		
退職給付に係る負債	1,064	1,023
資産除去債務	118	119
繰延税金負債	530	1,437
その他	82	96
固定負債合計	1,796	2,677
負債合計	12,719	14,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,090	6,090
資本剰余金	6,518	6,518
利益剰余金	62,164	68,653
自己株式	△12,126	△12,130
株主資本合計	62,646	69,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,261	4,301
為替換算調整勘定	△194	△82
退職給付に係る調整累計額	△20	7
その他の包括利益累計額合計	2,046	4,227
非支配株主持分	1,776	1,979
純資産合計	66,470	75,337
負債純資産合計	79,190	89,512

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	39,627	41,526
売上原価	27,612	28,568
売上総利益	12,015	12,957
販売費及び一般管理費	4,237	4,199
営業利益	7,777	8,758
営業外収益		
受取利息	4	33
受取配当金	163	212
持分法による投資利益	85	201
為替差益	1,164	1,269
受取賃貸料	42	42
投資事業組合運用益	176	165
その他	68	88
営業外収益合計	1,706	2,012
営業外費用		
支払利息	0	14
支払手数料	8	3
雑損失	-	12
その他	2	6
営業外費用合計	11	37
経常利益	9,472	10,733
特別利益		
固定資産売却益	0	2
段階取得に係る差益	578	-
移転補償金	27	-
その他	-	0
特別利益合計	605	2
特別損失		
固定資産除却損	10	2
棚卸資産廃棄損	22	-
特別損失合計	33	2
税金等調整前当期純利益	10,044	10,733
法人税、住民税及び事業税	2,781	3,109
法人税等調整額	1	△5
法人税等合計	2,782	3,104
当期純利益	7,261	7,628
非支配株主に帰属する当期純利益	14	123
親会社株主に帰属する当期純利益	7,247	7,504

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	7,261	7,628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	370	2,040
為替換算調整勘定	21	210
退職給付に係る調整額	△77	24
持分法適用会社に対する持分相当額	△166	0
その他の包括利益合計	148	2,275
包括利益	7,409	9,904
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,387	9,681
非支配株主に係る包括利益	22	222

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,090	6,518	56,049	△7,326	61,332
当期変動額					
剰余金の配当			△1,132		△1,132
親会社株主に帰属する当期純利益			7,247		7,247
自己株式の取得				△4,799	△4,799
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	6,114	△4,799	1,314
当期末残高	6,090	6,518	62,164	△12,126	62,646

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,891	△47	60	1,905	155	63,392
当期変動額						
剰余金の配当						△1,132
親会社株主に帰属する当期純利益						7,247
自己株式の取得						△4,799
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	370	△147	△80	141	1,621	1,762
当期変動額合計	370	△147	△80	141	1,621	3,077
当期末残高	2,261	△194	△20	2,046	1,776	66,470

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,090	6,518	62,164	△12,126	62,646
当期変動額					
剰余金の配当			△1,015		△1,015
親会社株主に帰属する当期純利益			7,504		7,504
自己株式の取得				△4	△4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	6,488	△4	6,484
当期末残高	6,090	6,518	68,653	△12,130	69,131

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,261	△194	△20	2,046	1,776	66,470
当期変動額						
剰余金の配当						△1,015
親会社株主に帰属する当期純利益						7,504
自己株式の取得						△4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,040	112	27	2,180	202	2,383
当期変動額合計	2,040	112	27	2,180	202	8,867
当期末残高	4,301	△82	7	4,227	1,979	75,337

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,044	10,733
減価償却費	934	962
のれん償却額	140	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	4
受取利息及び受取配当金	△167	△246
支払利息	0	14
為替差損益(△は益)	△1,383	△1,100
持分法による投資損益(△は益)	△77	△204
売上債権の増減額(△は増加)	1,203	△400
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,105	531
仕入債務の増減額(△は減少)	△981	△373
賞与引当金の増減額(△は減少)	4	△8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△40	△3
固定資産除売却損益(△は益)	10	0
段階取得に係る差損益(△は益)	△578	-
その他の営業外損益(△は益)	△173	△136
未収消費税等の増減額(△は増加)	44	-
未払消費税等の増減額(△は減少)	168	20
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△31	△28
その他の流動負債の増減額(△は減少)	16	350
有価証券償還損益(△は益)	-	1
小計	8,030	10,116
利息及び配当金の受取額	171	391
利息の支払額	△0	△14
法人税等の支払額	△2,783	△3,119
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,419	7,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△435	△1,063
有形固定資産の売却による収入	0	11
有価証券の取得による支出	-	△15,000
投資有価証券の取得による支出	△1,006	△2,125
投資有価証券の償還による収入	402	316
無形固定資産の取得による支出	△2	△1
長期貸付けによる支出	-	△1
定期預金の預入による支出	△1,020	△1,020
定期預金の払戻による収入	1,020	1,020
保険積立金の積立による支出	△78	△66
保険積立金の解約による収入	74	61
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,190	-
その他	0	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	144	△17,870
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△4,799	△4
配当金の支払額	△1,131	△991
非支配株主への配当金の支払額	-	△21
リース債務の返済による支出	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,933	△1,020
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,373	1,187
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,003	△10,328
現金及び現金同等物の期首残高	44,873	45,877
現金及び現金同等物の期末残高	45,877	35,549

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に界面活性剤を生産・販売しており、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」の2つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、界面活性剤のほか、その他の製品を生産・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	日本	アジア	
売上高			
陰イオン界面活性剤	3,798	12	3,811
非イオン界面活性剤	23,703	492	24,196
陽・両性イオン界面活性剤	926	8	934
高分子・無機製品等	10,389	295	10,685
顧客との契約から生じる収益	38,818	809	39,627
外部顧客への売上高	38,818	809	39,627
セグメント間の内部売上高又は振替高	385	35	420
計	39,203	844	40,048
セグメント利益	7,871	67	7,938
セグメント資産	75,048	3,498	78,547
セグメント負債	12,290	481	12,772
その他の項目			
減価償却費	929	5	934
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	562	53	616

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計
	日本	アジア	
売上高			
陰イオン界面活性剤	3,526	5	3,532
非イオン界面活性剤	23,594	504	24,098
陽・両性イオン界面活性剤	829	9	839
高分子・無機製品等	10,961	2,094	13,056
顧客との契約から生じる収益	38,911	2,614	41,526
外部顧客への売上高	38,911	2,614	41,526
セグメント間の内部売上高又は振替高	413	18	431
計	39,325	2,633	41,958
セグメント利益	8,454	312	8,767
セグメント資産	84,870	3,872	88,743
セグメント負債	13,752	422	14,174
その他の項目			
減価償却費	914	37	951
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,599	22	1,621

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	40,048	41,958
セグメント間取引消去	△420	△431
連結財務諸表の売上高	39,627	41,526

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,938	8,767
棚卸資産の調整額	△20	△8
のれんの償却額	△141	-
連結財務諸表の営業利益	7,777	8,758

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	78,547	88,743
セグメント間取引消去	△225	△146
棚卸資産の調整額	△14	△15
その他の調整額	882	931
連結財務諸表の資産合計	79,190	89,512

(単位：百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,772	14,174
セグメント間取引消去	△225	△146
その他の調整額	173	147
連結財務諸表の負債合計	12,719	14,175

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	934	951	—	10	934	962
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	564	1,621	—	—	564	1,621

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	界面活性剤	高分子・無機製品	その他	合計
外部顧客への売上高	28,942	10,035	649	39,627

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	アジア	その他の地域	合計
12,688	23,257	3,682	39,627

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	アジア	合計
5,736	1,423	7,160

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
丸紅ケミックス株式会社	13,551	日本
日本クエーカー・ケミカル株式会社	4,291	日本

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	界面活性剤	高分子・無機製品	その他	合計
外部顧客への売上高	28,470	12,522	533	41,526

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	中国	その他のアジア	その他の地域	合計
12,726	15,786	9,297	3,715	41,526

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	台湾	その他のアジア	合計
6,421	1,380	50	7,852

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
丸紅ケミックス株式会社	14,367	日本
日本クエーカー・ケミカル株式会社	4,407	日本

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	日本	アジア	計		
当期償却額	—	—	—	140	140
当期末残高	—	—	—	—	—

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表 計上額
	日本	アジア	計		
当期償却額	—	—	—	—	—
当期末残高	—	—	—	—	—

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	22,294.84円	25,283.56円
1株当たり当期純利益	2,259.37円	2,586.38円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	7,247	7,504
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	7,247	7,504
普通株式の期中平均株式数(株)	3,207,608	2,901,557

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	66,470	75,337
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)		
(うち非支配株主持分)	(1,776)	(1,979)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	64,693	73,358
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	2,901,736	2,901,423

(重要な後発事象)

該当事項はありません。